

事業番号	04 07 07	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	子どもの育ちを支えるしくみづくり検討事業				担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	こども・家庭課		
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 7 困難を有する子ども・若者への支援 他			E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H23 ~ H25		

1 事業の概要

目指す姿	子ども条例等の県として必要な子ども施策の実施案をまとめ、社会全体で子どもの育ちを支え、次代を担う子ども達が安心して暮らすことのできる長野県の実現を目指す。		
現状	(子どもアンケート調査からの現状) ○大人から暴力をふるわれたり傷つけられる言葉が言われるなどの経験がある子どもは2割強おり、また、約3割の子どもが友だちや先輩などに無視や暴力、傷つくようなことを言われたことなどがあると答えている。その時には「がまんした」と答えた人の割合が多くなっている。 ○子どものための相談先として「チャイルドライン」の認知度が高く、その他の相談機関の認知度は低く、傷つくような体験をした際の相談先は「親」や「友だち」の割合が高い。子どものために地域をよくしようと働いている人を「知っている」と答えた人は約3割にとどまっている。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 子どもの権利条約	
	県民との協働による実施：困難		

事業内容	① 成果目標 (H25)				
	子ども条例等の県として必要な子ども施策を検討し、実施案をまとめる。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		
			H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
有識者会議等の開催	直接	・子どもの育ちを支えるしくみを考える委員会の開催(3回) ・専門部会の開催(3回) ・県民意見交換会の開催(2地区)	1,084	1,047	0
合計			1,084	1,047	0

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	4,721	1,978	1,084	
	補正予算	0	515	0	
	合計(A)	4,721	2,493	1,084	0
	Aの財源				
	国庫支出金	0	0	0	
	県債	0	0	0	
	その他()	4,721	0	0	
	一般財源	0	2,493	1,084	0
決算額(B)	3,161	2,493	1,047		
概算職員数(人)	1.0	1.0	1.0		
概算人件費	8,258	8,258	8,258	0	
概算事業費(B(A)+C)	11,419	10,751	9,305	0	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	

目標に対する成果の状況	○H25.7子どもの育ちを支えるしくみを考える委員会から最終とりまとめが提出される ○H25.11最終とりまとめ等を参考に長野県子ども支援条例(案)を作成し、パブリックコメント及び県民意見交換会を実施する ○H26.2長野県子ども支援条例要綱案を公表する 平成26年6月県議会定例会において、「長野県の未来を担う子どもの支援に関する条例」が可決、成立し、同年7月公布された。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 子どもの育ちを支えるしくみを考える委員会の最終とりまとめ等をもとに、県として必要な子ども施策の実施案を長野県子ども支援条例要綱案としてまとめることができたことから、当該事業を完了するものとする
--------------------	---